

文部科学大臣認定免許状更新講習

実務施工体験研修



令和2年度開催報告書

本講習の特徴／はじめに	p. 1
会場実施報告	
静岡県／富士教育訓練センター	p. 2
兵庫県／三田建設技能研修センター	p. 3
福岡県／福岡県建設専門工事業団体連合会	p. 4
受講者の感想	p. 5
ご案内	p. 7

① 講習の選択領域に対応

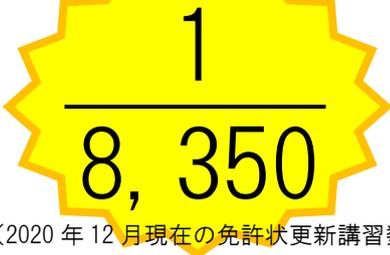
免許状更新 + 建設業体験

- ✔ 教育現場における **キャリア教育** に活かせる！
- ✔ 教員免許更新制における **免許状更新講習**（選択領域講習）に対応！
- ✔ 免許状更新が **無くても** 参加可能！
- ✔ **連続3日間** で選択領域講習 18 時間をカバー！
- ✔ 屋根付きの施設で建設業の **体験** ができる！
- ✔ **全教諭** が対象！

② 施工体験が可能

（建設業を体験できる講習）

本財団が3会場で実施する講習のみ



（2020年12月現在の免許状更新講習数）

受講者に聞きました！

この講習を選んだ理由は何ですか？

- ・今後の進路指導に役立てたい（中学校教諭）。
- ・一番専門教科に近い内容であり、学んだことを学校現場で生徒に還元するため（工業高校教諭）。
- ・唯一の建設関係の講習だったので（商業高校教諭）。
- ・講習を聞くだけでなく、実習での作業があるため（総合高校教諭）。
- ・現在の職業・職場で経験できない内容に興味を持ち、挑戦したかったから（支援学校教諭）。

③ 費用が格安

	兵庫県	静岡県	福岡県
受講料	84,646円 24,000円 (宿泊費込み / 食費別途7,000円)	68,560円 19,280円 (宿泊費/食費 込み)	75,608円 15,000円 (宿泊費/食費 別)

はじめに（総括責任者からのご挨拶）

建設産業は、「まちづくり」や「社会基盤整備」などを通じて国民生活の安全・安心を守るわが国の基幹産業です。令和2年度における建設投資額は約63兆円となる見通しであり国内総生産の約10%を占めています。また就業者数も505万人と就労人口の7.3%を占めています。現在、わが国の建設産業の就労人口はその約3割が55歳以上であり、一方の29歳以下は約1割にとどまっていることから、将来を担う人材の確保・育成が急務の課題となっています。

私どもが主催する「実務施工体験研修」は、国民生活の基盤となる社会インフラを「つくり」、「なおし」、「まもる」仕事の担い手の育て手（指導者等）の確保・育成に産業全体を挙げて取り組む事業の一環として実施しております。「実務施工体験研修」は、建設産業における施工の実務を体験する内容ですが、免許状更新の有無にかかわらず、受講いただくことが可能です。先生方には本講習の受講を通じ、建設産業の良いところ、悪いところも含め、実際の姿を目にさせていただきたいと考えております。



令和2年12月
一般財団法人 建設業振興基金
理事 奥地 正敏

静岡

講習日数 **3** 日

講習時間 **18** 時間

宿泊

受講料 **¥19,280円**
(食費・宿泊費含む)

建設職業訓練校の中央拠点「富士教育訓練センター」で過ごす3日間

開催期間 2020年8月10日(月)～12日(水)
 場所 職業訓練法人 全国建設産業教育訓練協会 富士教育訓練センター
 (〒418-0101 静岡県富士宮市根原 492-8 / 新富士駅から無料送迎バス)
 主催 職業訓練法人 全国建設産業教育訓練協会 富士教育訓練センター
 一般財団法人 建設業振興基金
 講師 浦江 真人 氏 (東洋大学理工学部建築学科 教授)
 堀井 英則 氏 (国土交通省中部地方整備局 建設産業調整官)
 小松原 学 氏 (富士教育訓練センター 校長)等
 参加人数 6名(男性5名、女性1名)
 建設系学科高校教員5名、建設系学科以外の高校教員 1名



鉄筋・型枠 組立完了



【講習内容(抜粋)】

開講式・ガイダンス、講義「建設業界の現状と課題」(浦江講師)、安全講習、意見交換会「これからの教育のあり方と建設業界への就職について」、墨出し、柱・梁配筋、柱・梁型枠組立、柱・梁型枠・鉄筋解体、筆記試験、閉講式

2020年 静岡	1時限	2時限	3時限	4時限	昼食	5時限	6時限	7時限	8時限	9時限	
	8:25	9:20	10:20	11:15	12:05	13:05	14:05	15:05	16:05	17:05	18:05
1日目 8月10日 (月)				開講式	休憩昼食	学科・講習① (1H)	学科・講習② (0.5H)	学科・講習③ (1.5H)		安全講習 (1H)	意見交換会 (1H)
2日目 8月11日 (火)	朝礼	実習(3.5H)			休憩昼食	実習(4H)				映像講習 (1H)	
3日目 8月12日 (水)	朝礼	実習(3.5H)			休憩昼食	意見交換会 (1H)	筆記試験	閉講式			



受講者の感想

若手教員に建設業の実情を共有できる機会があれば今後の工業高校生への進路指導に生かされ少なからず、建設業の未来のためになるのではと思いました。生徒にも体験して欲しいと思いました。

→詳しくは5, 6ページに記載

訓練責任者のコメント

富士教育訓練センター
校長 小松原 学



当センターでは4回目となります本年は、いまだ収束の目途が立っていない新型コロナウイルスの影響もあるかと思いますが、十分な感染対策を行った上での実施を考えております。実務型施工体験実習は教育活動において必要不可欠な内容ではないかと考えており、従来の実績を生かした実習と、行政・高等教育機関・建設業界の方々とのディスカッションを通じて、今後の教育活動に活かして頂ければ幸いです。

兵庫講習日数 **3** 日講習時間 **18** 時間**通学**受講料 **¥24,000円**
(宿泊費含む)

「三田建設技能研修センター」で学ぶ建設躯体系3職種（鉄筋、型枠、足場）！！

開催期間 2020年8月5日(月)～7日(水)
 場所 職業訓練法人 近畿建設技能研修協会 三田建設技能研修センター
 (〒669-1544 兵庫県三田市武庫が丘 6-1 / フラワータウン駅 徒歩 13 分)
 主催 職業訓練法人 近畿建設技能研修協会 三田建設技能研修センター
 一般財団法人 建設業振興基金
 講師 古阪 秀三 氏 (立命館大学 客員教授 工学博士)
 高城 辰哉 氏 (国土交通省近畿地方整備局 建設部建設産業第一課長)
 邑智 保則 氏 (一般社団法人 大阪府建団連 副会長)
 依藤 庸正 氏 (三田建設技能研修センター 所長)等
 参加人数 参加人数 7名(男性5名、女性2名)
 建設系学科高校教員4名、建設系学科以外の高校教員3名



鉄筋 組立完了



訓練センター講義棟

【講習内容(抜粋)】

開講式・ガイダンス、講義「建設業界の現状と課題」(古阪講師他)、安全講習、意見交換会「これからの教育のあり方と建設業界への就職について」、吊り下げ体験、壁・柱配筋、型枠組立、足場組立・解体、筆記試験、閉講式

2020年 兵庫	1時限	2時限	3時限	4時限	昼食	5時限	6時限	7時限	8時限	9時限	
	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00
1日目 8月5日 (水)				開講式	休憩屋食	学科・講習① (1H)	学科・講習② (0.5H)	学科・講習③ (0.5H)	意見交換会 (1H)	安全講習 (1H)	学科・講習④ (1.5H)
2日目 8月6日 (木)	移動・ 受付	実習(4H)			休憩屋食	実習(5H)					
3日目 8月7日 (金)	移動・ 受付	実習(4H)			休憩屋食	意見交換会 (1H)	筆記試験	閉講式			

**受講者の感想**

1つ1つを緻密に積み重ね、道具の使い方を習得し、仲間と協力しながらモノを作り上げるという講習の内容は、素晴らしい教育活動だと感じました。建設業を目指す生徒だけでなく、多くの子供たちに経験して欲しいと思っています。

→詳しくは5, 6ページに記載

3**訓練責任者のコメント**三田建設技能研修センター
所長 依藤 庸正

担い手の確保・育成のためには、建設産業界と教育関係者との緊密な連携体制を構築することが求められます。両者がタッグを組み、建設業界の良いところも悪いところもご理解いただいたうえで送り出させていただくことにより、入職後のミスマッチ防止に繋がるものと考えています。

フォークリフト操縦・小型クレーン操作など、他では味わえない建設業体験！

開催期間 2020年8月3日(月)～5日(水)
 場所 福岡県中小企業振興センター 他
 (〒812-0046 福岡県福岡市博多区吉塚本町9-15 / 吉塚駅 徒歩1分)
 主催 一般社団法人 福岡県建設専門工事業団体連合会
 一般財団法人 建設業振興基金
 講師 杉田 洋 氏 (広島工業大学 教授)
 天方 正彦 氏 (元国土交通省九州地方整備局 建政部建設産業調整官)
 杉山 秀彦 氏 (福岡建設専門工事業団体連合会 会長)等
 参加人数 10名(男性7名、女性3名)
 建設系学科高校教員7名、建設系学科以外の高校教員2名、
 中学校教員2名、特別支援学校教員1名



【講習内容(抜粋)】

開講式・ガイダンス、講義「建設業界の現状と課題」(杉田講師他)、安全講習、講義「建設現場の安全管理」、枠組み足場組立、施工位置測量、墨出し、型枠製作・組立、フォークリフト操縦、小型クレーン操作、玉掛け体験、意見交換会「これからの教育のあり方と建設業界への就職について」、筆記試験、閉講式

2020年 福岡	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	
1日目 8月3日 (月)			開講式	学科・講習① (1H)	安全講習 (0.5H)	休憩昼食	実習(5H)					
2日目 8月4日 (火)		実習(3H)			休憩昼食	実習(4H)						
3日目 8月5日 (水)		実習(2.5H)		休憩昼食	学科・講習② (1H)	意見交換会 (1.5H)	筆記試験	閉講式				



受講者の感想

新型コロナウイルス感染症の影響

を心配しましたが、研修を無事に行うことができ、3日間の研修がとても実りあるものになりました。関係者の皆様に深く感謝いたします。本当にありがとうございました。

→詳しくは5, 6ページに記載

4

訓練責任者のコメント

福岡県建設専門工事業団体連合会
会長 杉山 秀彦



教員免許の更新は10年に1回です。その貴重な機会を建設実務の体験に充ていただき感謝申し上げます。幅広い建設の世界を知っていただく良い機会なので、3日間楽しく学んでいただき、建設産業で働く楽しみとやりがいを存分に味わっていただきたいと思ひます。

受講後の感想

終了後に行ったアンケートより、回答の一部を紹介します。

講義「建設業界の現状と課題」はいかがでしたか？（3か所共通）

- 専門外でしたが、説明も分かりやすく、内容にも関心を持ちました。
- はっきりと建設業の状態を伝えていただいたのが良かったです。
- 具体的な施設を例に挙げながら、現状を丁寧に説明され、理解しやすかった。
- わかりやすく、いろいろな建設業界のデータを提示しての説明は、建設業界の現状と課題についてとても理解が深まりました。学校現場での生徒への指導にとっても有効な内容でした。



保護具着用体験・フルハーネス着用体験についていかがでしたか？（静岡・兵庫）

- フルハーネスの意義がよくわかりました。吊られるのは嫌ですが、装着の練習はした方がよいと思いました。
- 実際に吊られて楽しかったです。落下衝撃も体験してみたかったです。
- フルハーネスと初めて装着体験しました。フルハーネスがこの形に至るまでの簡単な時代の流れもわかりました。



鉄筋組立体験についていかがでしたか？（静岡・兵庫）

- 本講習で体験した型枠・鉄筋のキットを制作し、2学期からの実習で展開したいと思いました。
- 難しいところもありましたが、一緒に受講した先生方に助けていただきました。



型枠建込体験についていかがでしたか？（3か所共通）

- ホームタイとパイプの固定の方法や型枠のゆがみの直し方など、大変勉強になりました。
- なぜ、この手順でないといけないのかもしっかりと説明してもらい、納得できた。
- 時間の都合で多くの組み立て作業はできませんでしたが、一部の組み立てと説明の内容で理解が深まり、生徒への指導にもつながると思いました。



受講後の感想

終了後に行ったアンケートより、回答の一部を紹介します。

フォークリフト操作体験についていかがでしたか？（福岡）

- フォークリフト操作は難しかったが、経験できてよかったです。
- 学校ではできない実技だったので楽しみながら、また、安全に気を付けながら実技ができました。
- フォークリフトの小型の修了証は持っていますが、ほとんど使わないので今回は再確認の意味でとてもよかったです。



玉掛け・クレーン操作体験についていかがでしたか？（福岡）

- クレーン操作のスイッチを押すタイミングが意外と難しかったです。
- クレーン操作は初めてでしたので、少し動かしただけでも良い経験になりました。
- 貴重な体験だったと思います。欲を言えばもう少し長く体験したかったです。



映像講習についていかがでしたか？（静岡）

- 潮の満ち引き、地震など、自然も相手にしての現場作業の大変さや計画のすごさがわかる印象深い映像でした。
- 日本の技術・取り組みが様々なところに活かされていることがわかりました。
- 伝統技術や最新の技術が学べてよかったです。



今後生徒への指導に活かせると感じられましたか？（3か所共通）

- 研修中にいただいた資料や伺った話などは、生徒の志望する学部・学科などのアドバイスをする際に、役立てられると考えています。
- 担当する教科では、将来設計を教科内容に入れているため、私が体験したことや生きてきて感じたことを話しています。特に、4週8休が予定されているという点は、彼らの常識を変えたいと思います。
- まずは私たち教師が建築専門分野や建設業界のことについて、多くのことを知り、体験し、教師としての資質を上げ、そして生徒に還元していけたらと思っていますので、今回の3日間の内容はすべて、工業高校建築科の教員としてとても充実した研修になったと思っています。

「実務施工体験研修」のご案内

過去の「実務施工体験研修」について、詳しく紹介しています。

令和3年度

来年度の開催

実務施工体験研修について

以下は、本講習に係る次年度の開催計画です。
文部科学省のホームページより講習検索を行う際の参考としてご利用ください。

- ・領域 選択領域講習
- ・開設者名 一般財団法人 建設業振興基金
- ・講習名 実務施工体験研修
- ・時間数 18 時間

- ・静岡県 2021 年 8 月 10 日～12 日
- ・兵庫県 2021 年 8 月 4 日～6 日
- ・福岡県 2021 年 7 月 28 日～30 日

WEB サイト「建設現場へGO！」では、開催決定次第、講習の詳細や参加申込開始時期を公表します。

担い手確保・育成に関する様々な情報・動画・コンテンツを公開しています。

実務施工体験研修の報告書はコチラで公開しています。閲覧・ダウンロードが可能です。ぜひご覧ください。



「建設現場へGO！」メールマガジン
配信希望はコチラから

<https://genba-go.jp/>



今年度の 実務施工体験研修 開催報告書



今年度の実務施工体験研修
開催報告書は、WEB サイトより
閲覧・ダウンロード可能です。



コチラからアクセスが
できます

過去の開催報告書について



平成 29 年度から開催している
実務施工体験研修の過去の開催
報告書は、WEB サイト「建設現場
へGO！」より閲覧・ダウンロード可
能です。



コチラからアクセス
ができます

「建設業しんこう Web」



「建設業しんこう Web」では、建設産業の今を伝え、
未来を考える情報を提供しています。

メールアドレスを登録すると、毎号発行後に最新情
報をお知らせいたします。ぜひご利用ください。

「建設業しんこう Web」メールマガジン
配信希望はコチラから

<https://www.shinko-web.jp/>



編集・発行：一般財団法人建設業振興基金 経営基盤整備支援センター 人材育成支援課

〒105-0001 東京都港区虎ノ門 4-2-12 虎ノ門4丁目MTビル2号館 TEL:03(5473)4572 FAX:03(5473)4594

MAIL:jinzai@kensetsu-kikin.or.jp